

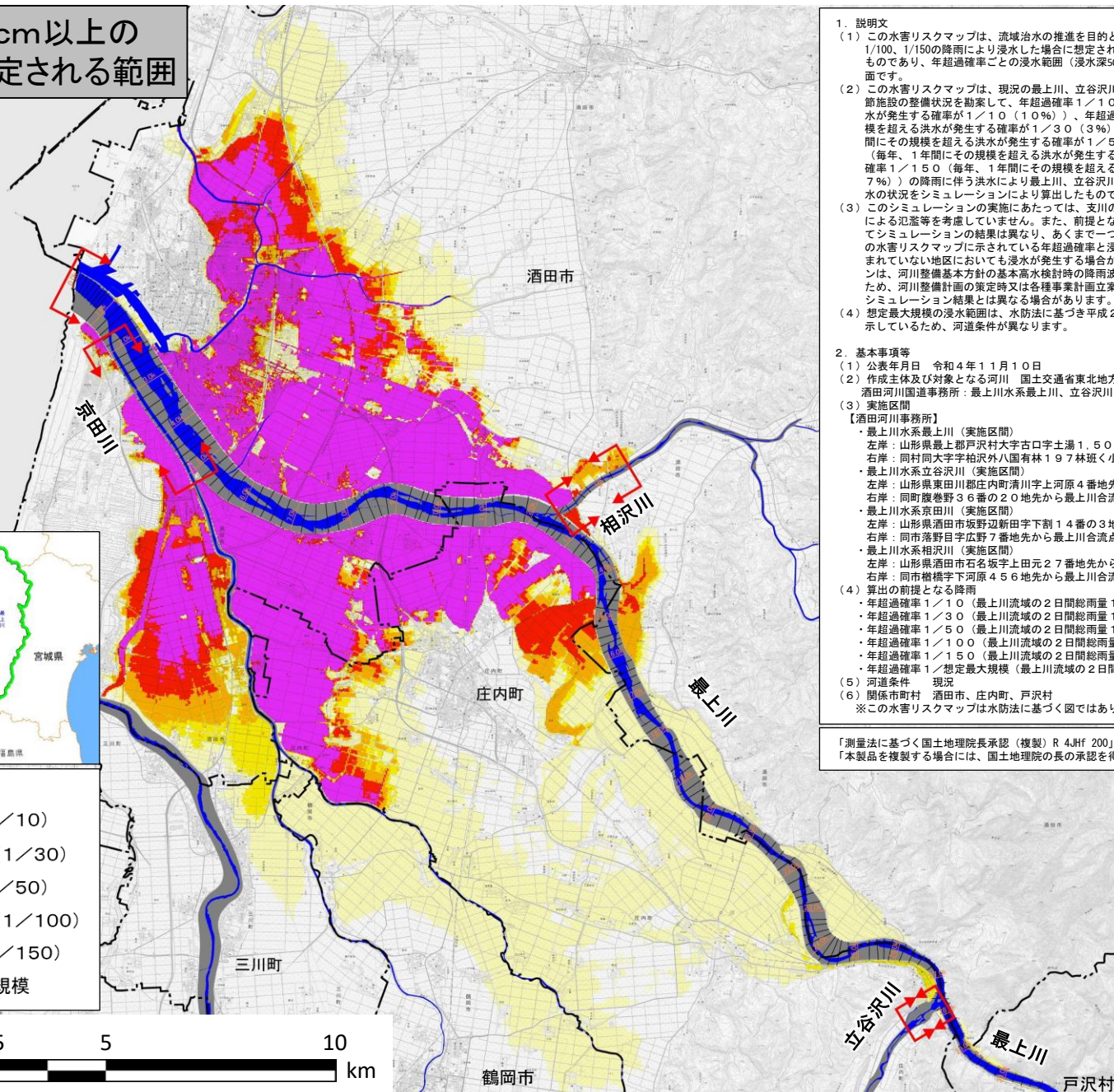
最上川水系最上川(下流) 水害リスクマップ【現況(浸水深50cm以上の範囲)】

浸水深50cm以上の
浸水が想定される範囲



凡例

- 高頻度 (1/10)
- 中高頻度 (1/30)
- 中頻度 (1/50)
- 中低頻度 (1/100)
- 低頻度 (1/150)
- 想定最大規模



1. 説明文
 - (1) この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/10、1/30、1/50、1/100、1/150の降雨により浸水した場合に想定される多段階の浸水想定範囲を重ね合わせたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲（浸水深50cm(床上浸水相当)以上）を示した図面です。
 - (2) この水害リスクマップは、現況の最上川、立谷沢川、京田川、相沢川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/10（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/10（10%））、年超過確率1/30（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/30（3%））、年超過確率1/50（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50（2%））、年超過確率1/100（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100（1%））、年超過確率1/150（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/150（0.7%））の降雨に伴う洪水により最上川、立谷沢川、京田川、相沢川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
 - (3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この水害リスクマップに示されている年超過確率と浸水頻度が異なる場合や、浸水範囲に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形（昭和44年8月型）を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。
 - (4) 想定最大規模の浸水範囲は、水防法に基づき平成29年1月に指定・公表したものを表示しているため、河道条件が異なります。
2. 基本事項等
 - (1) 公表年月日 令和4年11月10日
 - (2) 作成主体及び対象となる河川 国土交通省東北地方整備局
酒田河川国道事務所：最上川水系最上川、立谷沢川、京田川、相沢川
 - (3) 実施区間
【酒田河川事務所】
 - ・最上川水系最上川（実施区間）
左岸：山形県最上郡戸沢村大字古口土湯1,503番3地先から海まで
右岸：同村同大字柏沢外八国森林197林班小班地先から海まで
 - ・最上川水系立谷沢川（実施区間）
左岸：山形県東田川郡庄内町清川字上河原4番地先から最上川合流点まで
右岸：同町霞巻野36番の2地先から最上川合流点まで
 - ・最上川水系京田川（実施区間）
左岸：山形県酒田市坂野町新田字下割14番の3地先から最上川合流点まで
右岸：同市落野目字広野7番地先から最上川合流点まで
 - ・最上川水系相沢川（実施区間）
左岸：山形県酒田市石名坂字上田元27番地先から最上川合流点
右岸：同市櫛橋字下河原456地先から最上川合流点まで
 - (4) 算出の前提となる降雨
 - ・年超過確率1/10（最上川流域の2日間総雨量123mm）
 - ・年超過確率1/30（最上川流域の2日間総雨量141mm）
 - ・年超過確率1/50（最上川流域の2日間総雨量149mm）
 - ・年超過確率1/100（最上川流域の2日間総雨量160mm）
 - ・年超過確率1/150（最上川流域の2日間総雨量166mm）
 - ・年超過確率1/想定最大規模（最上川流域の2日間総雨量252mm）
 - (5) 河道条件 現況
 - (6) 関係市町村 酒田市、庄内町、戸沢村
※この水害リスクマップは水防法に基づく図ではありません。

「測量法に基づく国土地理院長承認（複製）R4JHF 200」
「本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。」